

FACTL 業務部発行

2022年1月11日

FACTL NEWS

【輸出貨物】スキッド（パレット）で貨物を搬入される際のお願い

1. スキッド（パレット）での貨物搬入について

スキッド（パレット）での貨物搬入時に、異なるAWB番号（異なる仕向地、異なる航空会社）が混在して搬入されるケースがございます。

同じスキッド（パレット）に、異なるAWB番号の貨物が混在して搬入された場合、弊社担当者が貨物の搬入チェックを行なうために、別スキッド（パレット）への積み替え作業を行っております。

積み替え作業による貨物へのダメージリスク、搬入登録の遅れ、作業効率などの観点から、以下の仕分けを必ず行っていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

- ・混載貨物 ⇒ ハウスAWBごとに仕分け
- ・ストレート貨物 ⇒ マスターAWBごとに仕分け

※同じスキッド（パレット）に異なるAWBが混在しないよう、ご協力をお願いいたします。

2. 貨物搬入時の貨物ラベルについて

スキッド（パレット）にて貨物を搬入される際に、貨物ラベルが目視確認できない状態で搬入されるケースがございます。

【事例】

- ・ 貨物ラベルを貼付された面が内側を向いている
- ・ 貨物の四方が他の貨物で囲まれている（「くにかまえ」状になっていない）
- ・ ストレッチフィルム（ラップ）の余剰部分が貨物ラベルに重なっている
- ・ 送り状等がラベルの上に重なっている

弊社担当者が貨物の搬入チェックを行なう際に、ラベル番号が確認できない場合は、ストレッチフィルム（ラップ）を外すなどして、搬入チェックを行ない、再度固定する作業を行っております。

上記 1.と同様に、ダメージリスク、搬入登録の遅れ、作業効率などの観点から、スキッド（パレット）上の貨物は貨物ラベルが目視確認できる状態で搬入いただきますよう、ご協力をお願いいたします。